

# アルミ削り出しオイルレベルゲージ 取扱説明書

製品番号	07-07-0223 (ブラック)
	07-07-0224 (ブルー)
	07-07-0225 (レッド)
	07-07-0226 (ゴールド)

適応車種及び	Z125 PRO (BR125H-A02621 ~ )
フレーム番号	Z125 / Z125 PRO (タイ仕様)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎不明な点がございましたらお問い合わせ販売店にお問い合わせ下さい。

## ～特徴～

- キャップ部、ゲージ部は1PC構造になっており、アルミを1から削り出したオイルレベルゲージです。
- アルマイト色はブラック、ブルー、レッド、ゴールドの4色をご用意しました。エンジン周りのワンポイントカスタムに役買ってくれます。
- 指先での回しやすさを確保する為に、キャップの周りにはローレット加工を施しています。
- オイルレベルを一目で認識する為に、ゲージ部にはノーマル同様、オイルレベルの目安となるゲージを備えています。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp  
 お問い合わせ専用ダイヤル: 0721-25-8857

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

## 製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	オイルレベルゲージ	1	_____
2	Oリング	1	00-00-0046

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。  
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。  
 予めご了承下さい。  
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

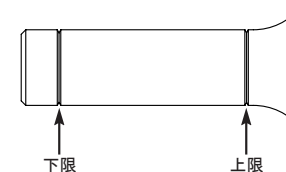
1. ノーマルオイルレベルゲージとノーマルのOリングを外し、商品に同梱しているOリングにグリスを塗布し、オイル注油口に正しく取り付けます。
2. 弊社製オイルレベルゲージを確実に取り付けます。

## エンジンオイル量の点検

1. エンジンを2～3分間アイドリングさせます。  
 走行直後であれば、アイドリングは不要です。

**警告** エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）  
**注意** オイル交換直後は必ずアイドリングで暖気運転する事。  
 オイルがエンジン各部に潤滑しないうちにエンジン回転を上げると、エンジンの焼き付きの原因になります。

2. エンジンを止め、オイルレベルが安定するまで2～3分間待ちます。  
 ※エンジン停止直後はエンジン本体、マフラー、エキゾーストパイプ等が熱くなっています。火傷に注意して下さい。
3. オイルレベルゲージを外し、布等でオイルレベルゲージに付いたオイルをふき取ります。
4. 車体を垂直にし、オイルレベルゲージを締めこんで取り付け、再度取り外します。  
 この時オイルがオイルレベルゲージの上限と下限の間にあることを点検します。



5. オイル量が下限に近ければ、注油口からオイルを上限まで補充します。
6. オイルレベルゲージを確実に取り付けます。